



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5996(直通)
ホームページ http://www.gikai-adachi.jp No. 239

第239回臨時会

再生紙を使用しています

新しい議会構成決まる!

議長に古性重則 議員就任

副議長に前野和男 議員就任

平成22年第2回臨時会 会議のあらまし

足立区議会は、5月31日に、平成22年第2回臨時会(会期1日)を開会しました。

議長・副議長決まる

鴨下穂議長、きじまてるい副議長の辞職に伴い、議長・副議長選挙が行われ、議長に古性重則議員が、副議長には前野和男議員がそれぞれ当選就任しました。

特別委員会・議会運営委員会・常任委員会の委員構成決まる

議長の指名により、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任が行われました。

議会選出監査委員選任に同意

議会選出監査委員の藤沼壮次議員、あかし幸子議員の監査委員退職に伴い、後任監査委員と

就任のあつち



議長 古性重則



副議長 前野和男

私達は、平成22年第2回臨時会において全議員の賛同をいただき、議長、副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であると同時に、改めてその職責の重大さを痛感しております。

さて、足立区では交通網の整備や西新井地区・新田地区の開発などによって、人口が66万人を突破し、活力あるまちづくりが行われています。

しかし一方では、景気の低迷が続く状況は依然として厳しいものがあります。

今後とも、区民の皆様のご協力をお願い申し上げます。

足立区議会委員会委員名簿

(平成22年5月31日現在)

委員会名	委員氏名 (◎委員長 ○副委員長)
総務委員会 (定数10名・欠員1名)	◎加藤和明 ○岡安 たかし ○米山 やすし 鈴木進 伊藤和彦 長塩英治 鴨下稔 上隆 きじま てるい
区民委員会 (定数8名)	◎ふちわき 啓子 ○しのはら 守宏 ○おぐら 修平 さとう 純子 藤沼 壯次 小泉 ひろし 高山 延之 たがた 直昭
産業環境委員会 (定数8名)	◎針谷 みきお ○いいくら 昭二 ○新井 英生 橋本 ミチ子 田中 章雄 古性 重則 うすい 浩一 工藤 哲也
厚生委員会 (定数8名・欠員1名)	◎浜崎 健一 ○白石 正輝 ○くぼた 美幸 あかし 幸子 鈴木 あきら 鈴木 けんいち 渡辺 ひであき
建設委員会 (定数8名)	◎たきがみ 明 ○浅子 けい子 ○金田 正 せぬま 剛 秋山 ひでとし 長井 まさのり ほっち 易隆 へんみ 圭二
文教委員会 (定数8名)	◎馬場 信男 ○金沢 美矢子 ○ぬかが 和子 鹿浜 清くじらい 光治 前野 和男 吉岡 茂 長谷川 たかこ
予算委員会 (定数25名)	◎渡辺 ひであき ○鈴木 けんいち ○たがた 直昭 鈴木 進 橋本 ミチ子 白石 正輝 しのはら 守宏 加藤和明 鴨下 稔 ふちわき 啓子 さとう 純子 金沢 美矢子 針谷 みきお 藤沼 壯次 あかし 幸子 きじま てるい うすい 浩一 馬場 信男 新井 英生 くぼた 美幸 米山 やすし 工藤 哲也 金田 正 長谷川 たかこ おぐら 修平
議会運営委員会 (定数13名)	◎鈴木 進 ○藤沼 壯次 ○うすい 浩一 しのはら 守宏 加藤和明 鴨下 稔 秋山 ひでとし たきがみ 明 上 隆 鈴木 けんいち ぬかが 和子 たがた 直昭 米山 やすし
交通網・都市基盤整備調査特別委員会 (定数8名・欠員1名)	◎ほっち 易隆 ○伊藤和彦 ○くじらい 光治 せぬま 剛 前野和男 岡安 たかし へんみ 圭二
子ども施策調査特別委員会 (定数8名)	◎上 隆 ○長塩英治 ○鈴木 あきら 浜崎 健一 小泉 ひろし 高山 延之 長井 まさのり ぬかが 和子
防犯・安全対策調査特別委員会 (定数8名・欠員1名)	◎秋山 ひでとし ○鹿浜 清 ○吉岡 茂 田中 章雄 たきがみ 明 浅子 けい子 いいくら 昭二

して、高山延之議員、小泉ひろし議員の選任同意が区長より求められ、議会はこれに同意しました。

農業委員会委員を推薦

議会推薦農業委員、鈴木進議員の農業委員の辞任に伴い、後任農業委員として、田中章雄議員を推薦しました。

特別委員会の報告

公共財産調査特別委員会が最終報告を、交通網・都市基盤整備調査特別委員会及び子ども施策調査特別委員会が中間報告を行いました。

防犯・安全対策調査特別委員会を設置

調査項目：「区民生活の安全対策」「防犯・防災・安全等に



区議会議長選挙 開票の様子

可決した議案

◇区画整理工事「六木・8」工事請負契約の変更について
相手方 株式会社大基建設
資する地域コミュニティの育成「防犯・防災対策の推進」に関する事

変更内容 設計変更により増額変更するもの
報 告

損害賠償の額の決定

補助第258号線街路整備工事の施工に伴い、相手方所有の建物に対し損害を与えた賠償の額(16万3千917円)の決定
ほか2件

可決した議員提出議案

◇地方自治法第180条第1項に基づく区長の専決処分事項の指定制についての一部改正について
区長の専決処分事項のうち、議会の議決を得た契約の変更に関して、変更額の上限を設定するもの

「議員(候補者等を含む)からの寄付は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。」
たとえば、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や、入学式・卒業式の行事に対し、寄付・お祝い・差し入れ等を禁じられています。
また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)・贈り物(お歳暮・お中元等)をすることも禁じられています。
なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い・香典があります。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

特別委員会の最終・中間報告(要旨)

今臨時会で、公共財産調査特別委員会は、調査を終了し最終報告を行いました。

また、交通網・都市基盤整備調査特別委員会及び子ども施策調査特別委員会が中間報告を行いました。

公共財産調査特別委員会

本特別委員会は、「区有財産の有効活用」「区における国・都府有財産等の利活用」等に関する調査研究を進めてきました。

区有財産の有効活用について

基本構想等の行政計画における目標の実現に向けて、活用を図っていく必要があります。特に近年では、子育て支援施策や高齢者サービス等の区民ニーズが増加していることから、将来的な行政需要に的確に対応できるような活用計画を検討すべきです。交通網整備や大型開発・大学の開学等の影響による人口推計等も勘案して、区有施設を効率的・計画的に配置し、取り組んでいかなければなりません。

用語解説

ファイリテイマゼジメント
個々の施設における情報を整理・把握し、最も合理的かつ効率的に管理し、運用する手法。

アセットマネジメント
施設の老朽度合い、利用実績、各種経費等をデータベース化し、将来の経費予測、再配置シミュレーション、財政計画との比較検討等を可能とすることで、保有資産全体の経営管理をする手法。

せん。合わせて、区内の国・都府有財産についても、国や都と連携を強め有効活用を図ることが不可欠です。

未利用財産の利活用について

現在、区と土地開発公社では、低未利用の土地を少なからず保有しています。活用や処分にあたっては慎重な判断が必要ですが、当面活用の見込みがない場合には、暫定利用や貸付により積極的に活用の促進を図っていくべきです。法改正で行政財産の貸付可能範囲が拡大したことからも、区民との協働や民間活力等、様々な手法や情報を取り入れ、維持管理費用の縮減や新たな財源確保につながる効果的な活用に取り組むことが重要で

す。未利用が長期に渡る土地は、経緯や区民要望等を踏まえて問題解決に努め、早期に活用方針を明確にしていくべきです。

今後取り組むべき課題について

ファイリテイマゼジメントの推進及びアセットマネジメントの構築が挙げられます。施設の長寿命化や維持補修費等の縮減のために、計画的な保全、財産情報の適切な収集と分析が求められます。平成23年度整備予定の保全情報システムでは、円滑に財産情報を確認し、安定稼働に心掛けるよう要望します。具体的な方針と取り組みを定めていく体制の整備も重要で、庁内で横断的な連携を取り、区の実施方針を示し、適切に進行

管理を行うことが必要です。最後に、国・都府有財産等を含めた区内の公共財産を的確に把握し、効率的な利活用と最適な維持保全に努めながら、施策に取り組みすることを強く要望し、本特別委員会の報告とします。

交通網都市基盤整備調査特別委員会

本特別委員会は、交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究を進めてきました。

区内鉄道路線の高架化について

竹ノ塚駅付近鉄道路線高架化について、都市計画案及び環境影響評価書案の説明会が開催される等、平成22年度中の都市計画決定に向けた手続きが進められています。平成23年度事業着手を目指し、用地買収等事業実施に係る諸問題について地域住民の理解を得られるよう努力していくとともに、国、都、鉄道事業者と連携し、積極的に鉄道高架化に取り組む必要があります。

バス路線網再編及びコミュニティバスの整備促進について

民営バスの新規路線開設、はるかぜのバス追加等が行われましたが、他にも交通便利性向上を求めた多くの要望路線があります。今後はバス事業者と密に連絡を取り合いながら協議を重ね、



バス路線網の整備を進めていく必要があります。

都市基盤整備の促進について

今年1月、北千住駅東口周辺地区、千住大橋駅周辺地区の現地視察を実施し、整備進捗状況及び今後の見通しについて調査研究を行いました。

北千住駅東口周辺地区では、

平成24年の東京電機大学開学に向け、住民や関係機関との一層緊密な協議のもと、区が主体的かつ先導的な役割を果たすこと

子ども施策調査特別委員会

本特別委員会は、「子どもの健全な成長」「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

待機児童対策について

待機児童の約9割が3歳未満児である等、0歳児から2歳児の定員確保が大きな課題です。引き続き、認可保育園等の整備等を推進していくとともに、延長保育等、区民の生活形態に応じた様々な保育サービスの拡充も必要不可欠です。

子育て支援の環境整備について

地域コミュニティの希薄化等により、子育て中の親子が不安や悩みを抱え込んで孤立してしまう例が見受けられます。児童虐待等の深刻な事態に至る事例もあるため、子育てサロン等、保護者同士が子育ての楽しさや大変さを共感できる場や機会を提供することが重要です。

子ども支援について

子ども健全な成長に資するよう、基本的な生活リズムの確立に向けた運動等が進められて



本会議の様子

の賑わいに配慮した新たなまちづくりが期待されます。

また、東京未来大学のキャンパス

バス拡張候補地として、区、開発事業者と協議に入る等、整備計画の進捗状況を見守っていく必要があります。

鉄道及びバス路線網の誘致、

拡充と、竹ノ塚駅付近鉄道路線高架の早期実現に向けた活動を推進しつつ、都市基盤の整備・充実に向け、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。

子ども健全な成長

「子育て支援」に関すること等について調査研究を進めてきました。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。

また、認可保育所の最低基準

等に関する陳情2件についても審査を行いました。



おり、区民の参加拡大のためのさらなる周知等が求められます。児童保育室においても待機児童対策が緊急の課題であり、民間学童保育室の増設等を推進するとともに、児童館特例事業やあだち放課後子ども教室との連携・交流も検討を要します。

一方、ギャラクシテイの

リニューアルに際しては、今後とも進捗状況を見守っていく必要があります。

地域コミュニティの希薄化等

により、子育て中の親子が不安や悩みを抱え込んで孤立してしまう例が見受けられます。児童虐待等の深刻な事態に至る事例もあるため、子育てサロン等、保護者同士が子育ての楽しさや大変さを共感できる場や機会を提供することが重要です。

また、児童虐待への対応につ

いては、保護者向けの講座やキャンペーンを拡充して予防に努めるとともに、早期発見及び迅速な対応に向けて、区の関係機関や児童相談所等のネットワークのさらなる強化を図っていく必要があります。

足立区の未来を担う子ども

たちが健やかに生まれ育つ環境が整備されるよう、今後も引き続き調査研究を進めていく必要があります。

足立区議会新会派の結成

新会派「足立区議会民主党・無所属」が5月12日に結成されました。

会派役員紹介

足立区議会自由民主党

- 幹事長 しのはら守宏
- 副幹事長 藤沼 壮次
- 同 金田 正

足立区議会公明党

- 幹事長 たきがみ 明
- 副幹事長 洲上 隆
- 同 たがた 直昭
- 同 長井まさのり

日本共産党足立区議団

- 団 長 鈴木けんいち
- 幹事長 ぬかが 和子
- 副幹事長 伊藤 和彦

足立区議会民主党・無所属

- 幹事長 米山 やすし
- 副幹事長 秋山ひでとし
- 同 工藤 哲也
- 同 へんみ 圭二

編・集・後・記

5月31日の臨時会では、議長・副議長の選出をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。

また、各会派役員の変更もあ

り、これに伴い、広報委員会も次のとおり構成となりました。

(議長)

- 古性 重則
- (副議長) 前野 和男
- (議会運営委員長) 鈴木 進
- しのはら守宏 鈴木けんいち
- 藤沼 壮次 ぬかが 和子
- 金田 正 伊藤 和彦
- たきがみ 明 米山 やすし
- 洲上 隆 秋山ひでとし
- たがた 直昭 へんみ 圭二